



社会医療法人仁愛会
浦添総合病院 リハビリテーション部 説明資料 2022



法人概要

社会医療法人仁愛会

【事業体名称】

- ◇浦添総合病院（地域医療支援病院）
- ◇浦添総合病院健診センター
- ◇介護老人保健施設アルカディア

【附帯事業】

- ・つるかめ訪問看護ステーション
- ・ヘルパーステーションらくだ
- ・ことぶき居宅介護支援事業所
- ・ヘルスアップステーションうらそえ
- ・訪問リハビリテーションアルカディア
- ・浦添市地域包括支援センターみなとん
- ・浦添市地域包括支援センターさっとん
- ・浦添市事業所内保育事業認可保育園 もこもこ保育園
- ・内閣府所管企業主導型保育園 にこにこ保育園
- ・労働者派遣法に基づく労働者派遣事業
- ・生活困窮者自立支援法に基づく就労訓練事業
- ・介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業

健診センター




浦添総合病院



在宅総合センター

病院概要

 社会医療法人仁愛会 浦添総合病院

【理事長 兼 病院長】 銘苅 晋



【病床数】 334床

【診療科目】

内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、外科
乳腺外科、肛門外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科
脳神経外科、麻酔科、放射線科、形成外科、アレルギー科
リハビリテーション科、歯科、歯科口腔外科、心臓血管外科
呼吸器外科、食道外科、神経内科、腎臓内科、病理診断科
救急科
休診中・・・産科、婦人科、小児科



浦添市

沖縄市

中部

那覇市

南部

浦添市人口	115,536人
男	56,116人
女	59,420人

※2022年5月末現在

法人理念


地域住民のニーズを
満たす保健・医療・
福祉

信頼と人間性豊かな
保健・医療・福祉

働き甲斐のある
職場

仁愛会の職員である
ことが誇れる企業

病院概要

 社会医療法人仁愛会 浦添総合病院

(DPC医療機関群：特定病院群)

【職員数】 1,084人 (令和3年4月1日現在)

医師 : 128人

看護職 : 472人

医療技術者 : 265人

事務職 : 151人

助手職 : 50人



【施設認定等】

臨床研修指定病院 (平成13年3月)

地域医療支援病院 (平成13年6月)

救命救急センター (平成17年4月)

へき地医療拠点病院 (平成19年4月)

地域災害拠点病院 (平成27年6月)

【入院基本料等】

入院料区分	病棟区分	病床数
急性期一般入院料1	一般病棟	301床
救命救急入院料1	救命病棟	16床
特定集中治療室管理料3	ICU	6床
ハイケアユニット入院医療管理料1	HCU	11床

数字で見る浦添総合病院

～令和2年度実績～



手術件数
3,222 件/年



救急外来患者数
21,632 人/年



救急搬送受入数
5,357 件/年

外来患者数



387.3 人/日

ドクターヘリ搬送件数



384 件/年

新規入院患者数



794 人/月

ドクターカー出動件数



703 件/年

病床利用率



90.9 %

平均在院日数



11.7 日

紹介率



58.6 %

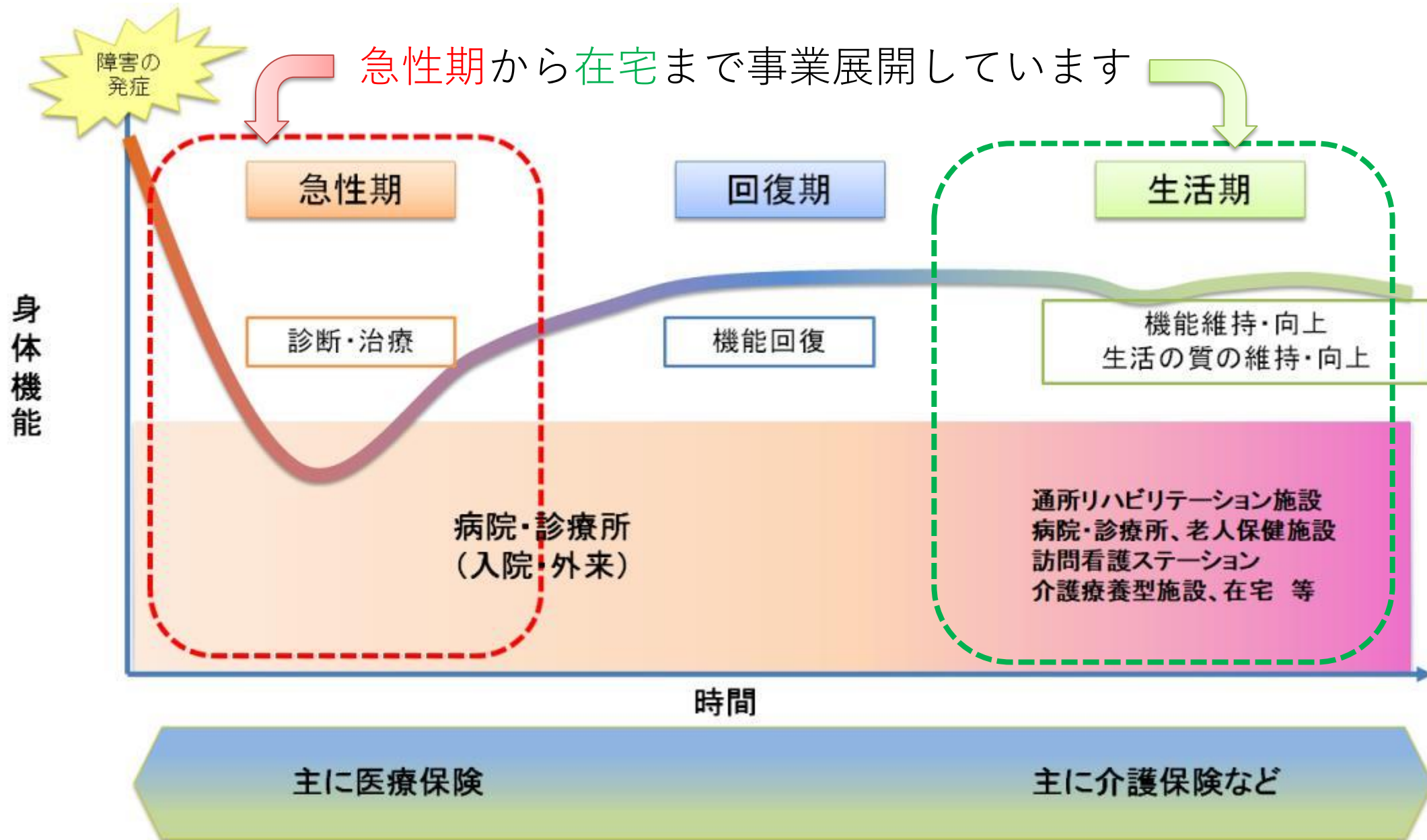
逆紹介率



88.1 %



臨床現場における当法人の役割



リハビリテーション部



20代～60代まで幅広い年齢層のスタッフが在籍しています

明るく、元気なスタッフが多く笑いの絶えない職場となっています

パパさんママさんのスタッフも多いため家庭と仕事の両立を支援しています

2022年度のスタッフ数

- PT：病院41名、在宅4名、出向1名 = 計46名 ※新人4名
- OT：病院10名、在宅2名、育休2名 = 計14名 ※中途採用1名
- ST：病院 5名、育休1名 = 計6名 ※新人1名
- 健康運動指導士:1名
- 助手:3名

合計：69名

セラピスト66名

(病院:56名、在宅:6名、出向:1名、育休:3名)

健康運動指導士:1名

助手:3名

リハビリテーション室 風景



地下1階にありますが、
とても明るく、綺麗です



リハビリテーション部の目標

- ① **高度急性期に対応**できるチームの強化とスタッフ育成
 - ・ 高度急性期の集中治療に精通するセラピストの育成
- ② **各領域に対応**できるチームの強化とスタッフ育成
 - ・ 運動器、脳血管、内部障害、心大血管、がん領域に精通
 - ・ 各分野の認定療法士の育成
- ③ **地域支援病院としての役割（包括的支援）を理解**したスタッフ育成
 - ・ 地域包括ケアシステムにおける急性期の役割の理解と実践
 - ・ アルカディアなどの介護保険分野への理解と実践
- ④ **地域のニーズ**に対して柔軟に対応できるチーム作り
 - ・ 病院内だけでなく地域へ出向き、医療・保健・福祉に寄与する
 - ・ 産業領域への対応（法人職員の腰痛予防など）

急性期～在宅まで対応可能なセラピストの育成



臨床

研究

教育

臨床・教育・研究の分野それぞれで支援体制の構築し、
リハビリテーションの質の向上に努めています。

A M

8:00

勤務開始

- ・各チームに分かれて申し送り
- ・電子カルテにて1日のスケジュールを調整

8:30

全体朝礼

その後、スタッフ全員でリハビリ室清掃

8:40

診療科ごとにプレゼンテーション
(毎週金曜日は部内勉強会)

9:00

午前中のリハビリテーション業務開始



P M

12:00

休憩

13:00

午後のリハビリテーション業務開始
業務の合間を使って書類業務も行います

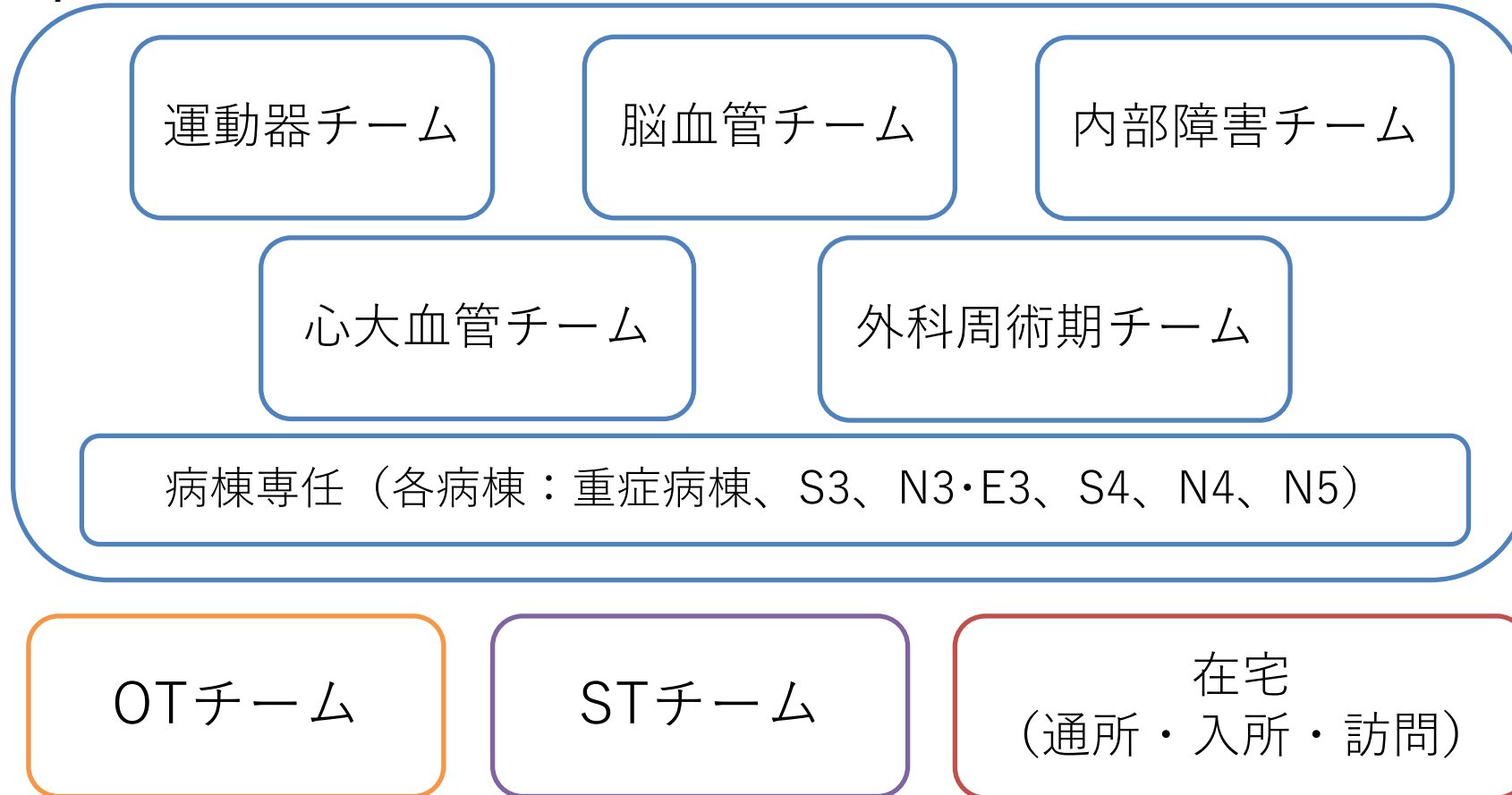
17:00

業務終了

アフターファイブも全力投球！！

※チームや役割によって7:30～16:30、8:00～17:00、9:00～18:00で勤務時間が設定されています。

PT



- PTは診療区分別にチーム制を導入しています。
- OT/STは全診療科を担当していきます。
- 毎年の意向確認を行いながら、チームメンバーのローテーションを行います。

リハビリテーション部の日常業務内容

多職種カンファレンス



一般病棟での病棟リハ



多職種ラウンド
(褥瘡・NST・認知症・RST・各病棟)



摂食嚥下機能訓練

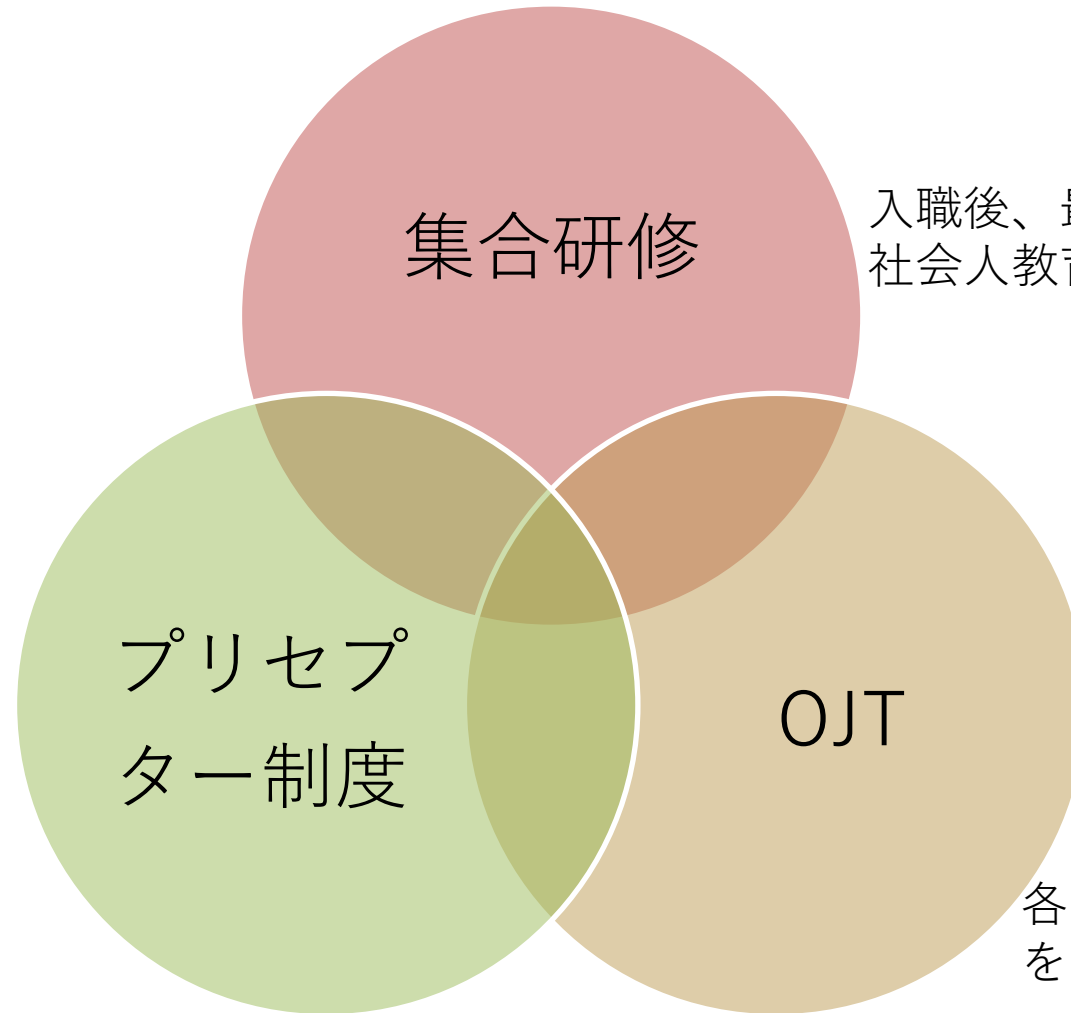


重症病棟でのベッドサイドリハ



高次脳機能訓練





集合研修

入職後、最初の2週間で集合研修を行い、社会人教育とセラピストの基本を学びます

プリセプター制度

個々の教育担当者とともに診療にあたり、業務のフィードバックなどを行いながら基本業務を学びます

OJT

各チームの主任を中心に、適宜OJTを行いながら基本業務を学びます

リハビリテーション部 キャリアラダー

ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ	ステージⅣ	ステージⅤ	ステージⅥ
1～2年目	3～5年目	6～8年目	9年目～	主任	科長・部長

臨床基礎能力
(社会人・医療人・組織人として)

臨床実践能力 (専門職として)

スペシャリスト
(専門領域にて特化した対応が可能)

ジェネラリスト
(分野を問わずどの領域でも対応可能)

管理者

教育・研究能力

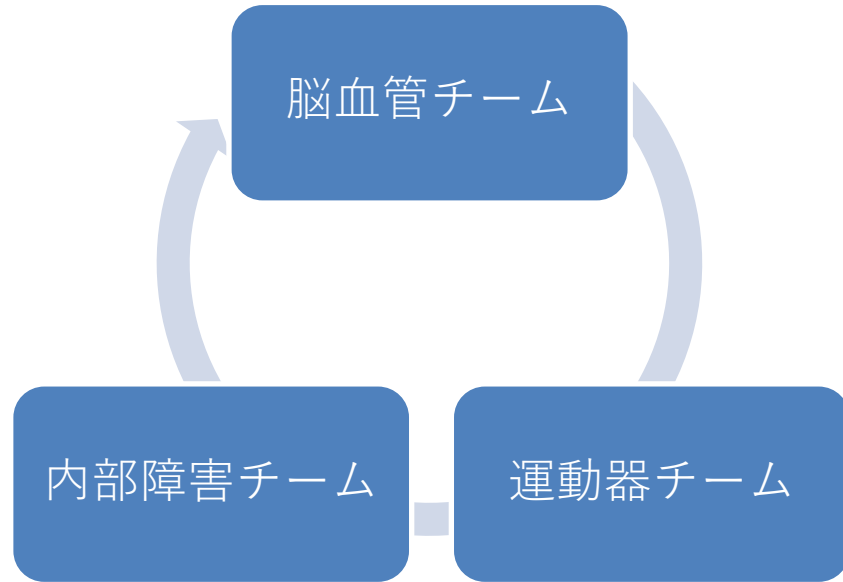
自己啓発能力

メンバーシップ能力

リーダーシップ・マネジメント能力

リハビリテーション部ローテーション (PT)

1～2年目 (前期)



《配属ルール》

- 基本となる**3チーム**から配属を決める
- 試用期間：入職後3ヶ月
- 任期：**7ヶ月**ローテーション
- 基本的にはOJT下での業務体制
- 2年間をかけて3チームを経験し、対応の幅を広げる

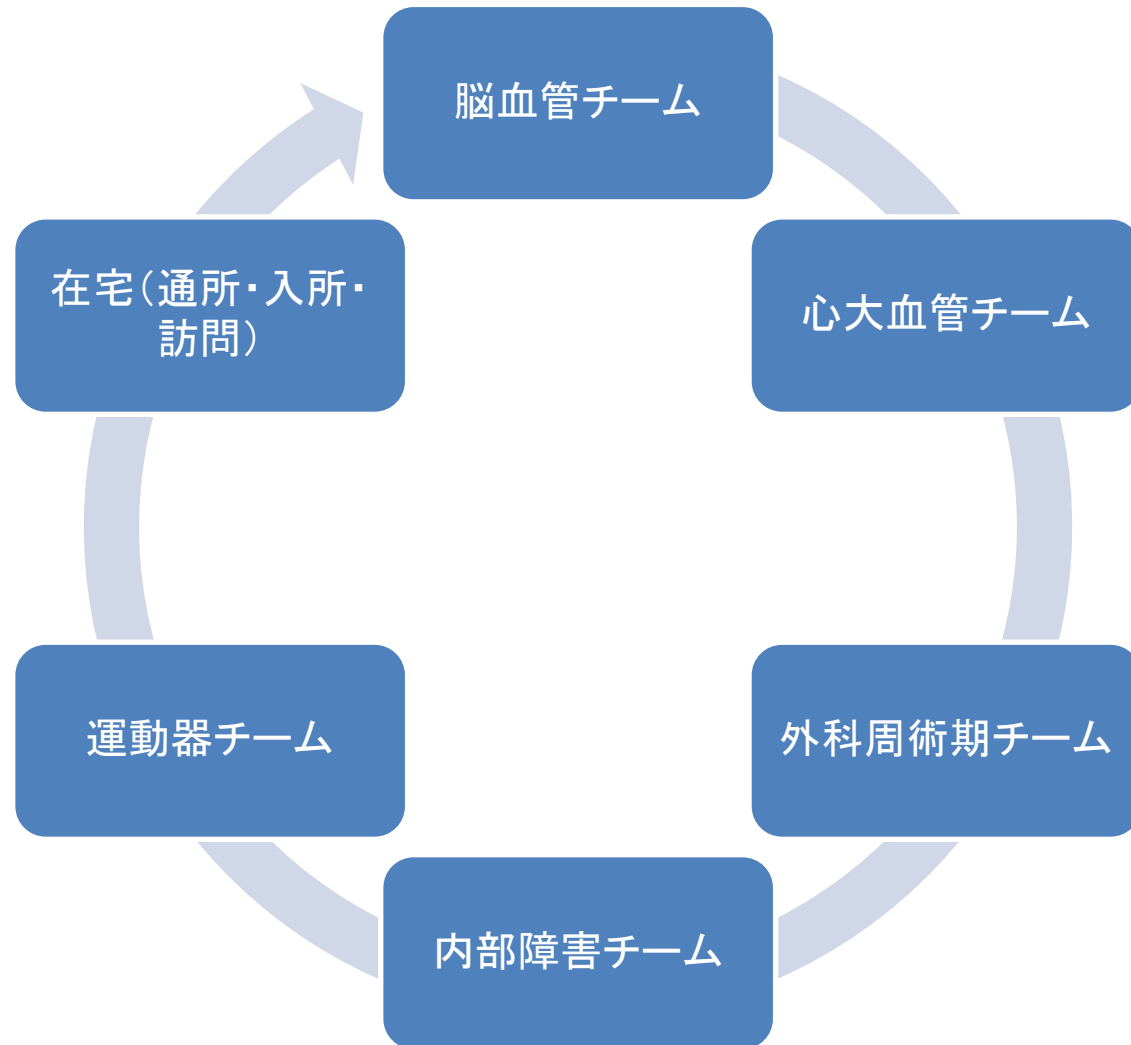
《配属目標》

- セラピストの基礎を学ぶ

例	1年目												2年目										
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
A	試用期間			脳血管						内部障害						運動器							
B				運動器						脳血管						内部障害							
C				内部障害						運動器						脳血管							

3～5年目 (後期)

希望に応じたローテーション対応



《配属ルール》

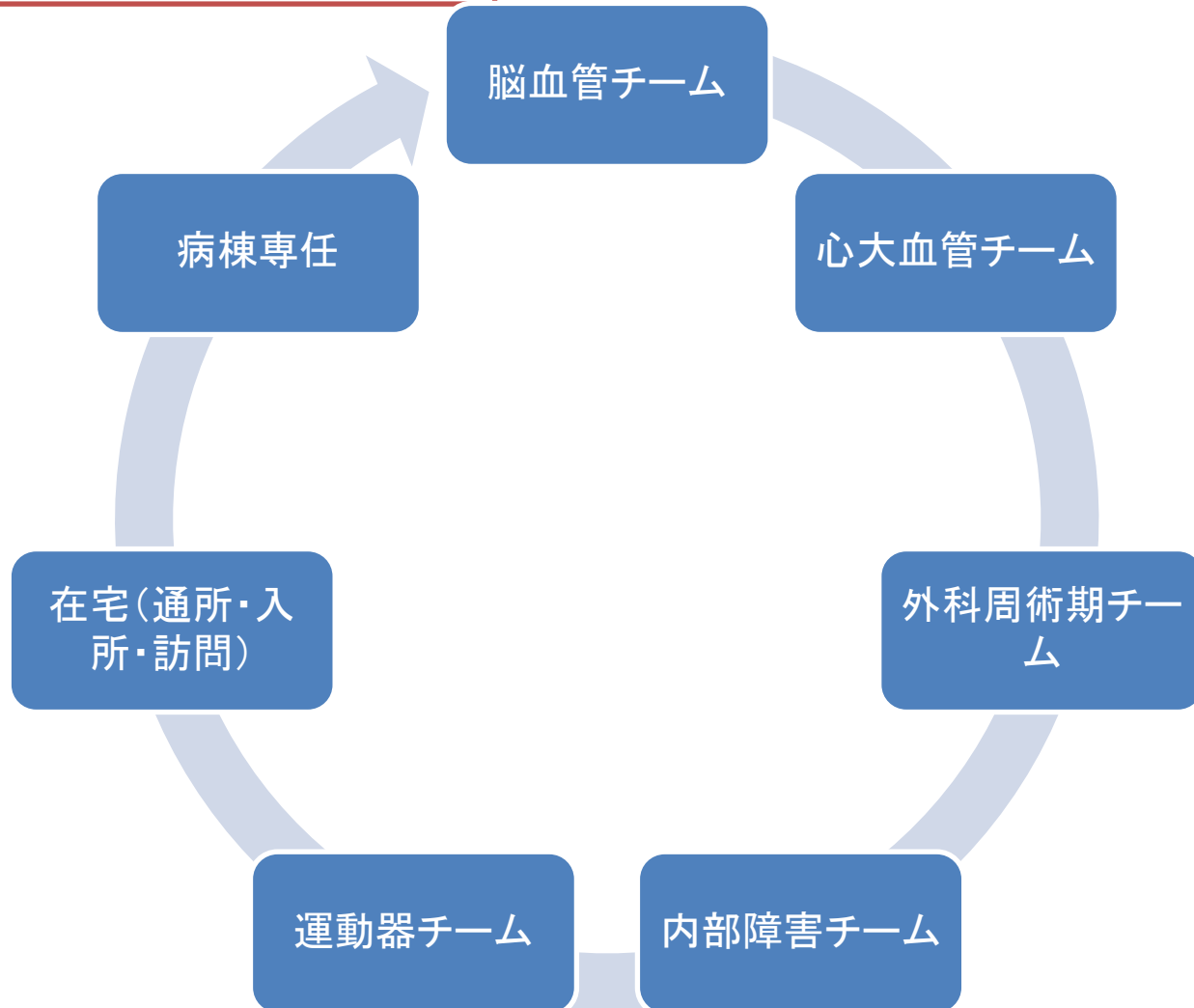
- 心大血管・外科周術期・在宅を含めた全6チームから配属を決める
- 任期：1年間
- チームによっては配属条件を設定
- 適宜、算定要件にかかる講習を受講する
 - ・心大血管
 - ・がんリハ

《配属目標》

- これまでの経験を深化させる
- 難易度の高いチームにて高度急性期に対応できる臨床力を身につける
- 在宅分野まで見識を広げ対応の幅を広げる

6年目以降

希望に応じたローテーション対応



《配属ルール》

- 全チームが対象
- 任期：2年間以上
- ※全体の学年バランスによって変動

《配属目標》

- 各チームのコアメンバーとして活動
- チーム毎のアウトカムを整理
→医療の質の向上を図る
- 病棟専任：病棟を横断的に介入し、病棟とセラピストのコンサルトを行う
- 認定（専門）セラピスト取得に向け尽力する
- 各種認定資格の取得を目標に配属チームの質の向上に努める。
 - ・認定療法士、心リハ指導士、ケアマネなど

病院チーム

在宅チーム

《配属ルール》

- 3年目以降から病院か在宅の配属を決める
- 任期
 - ・3～5年目：1年間
 - ・6年目以上：2年間
- 定期的なローテーションを経験し、急性期～在宅まで対応の幅を広げる

- 住環境福祉コーディネーター - 2級：30名
- 呼吸療法認定士：22名
- 介護支援専門員：4名
- 心臓リハビリテーション指導士：6名
- 離床プレアドバイザー：1名
- 運動器認定理学療法士：2名
- 呼吸器認定理学療法士：3名

など

各種資格取得に向けても取得者から支援を行っています

学会活動

医療の質の向上に向けて

日々のクリニカルクエスチョンをまとめ、より良い医療の提供方法を模索するために臨床研究を推奨しています



業務改善活動

業務の効率化に向けて

日々の業務にて起こる諸問題に対して、原因を考え問題解決に向けて取り組む業務改善活動を推奨しています



医療の質の向上と業務の効率化を図ることを目的としながら、スタッフがPDCAを回す習慣を身につけ、問題解決能力のUPを図るため活動を推奨しています

在宅総合センター概要



つるかめ
訪問看護ステーション

R4.4月より病院看護部配置

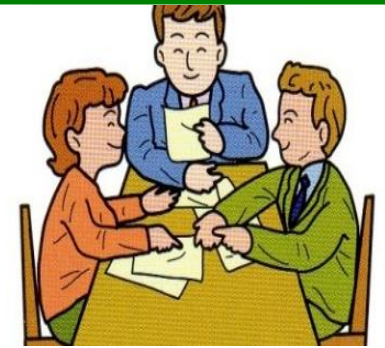


ヘルパーステーション
らくだ



浦添市地域包括支援センター
みなとん

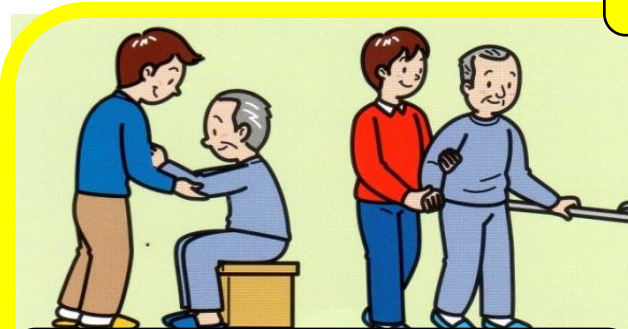
浦添市地域包括支援センター
さっとん



居宅介護支援事業所
ことぶき

※赤字の部署にセラピスト所属

介護老人保健施設
アルカディア



訪問リハビリテーション



通所リハビリテーション



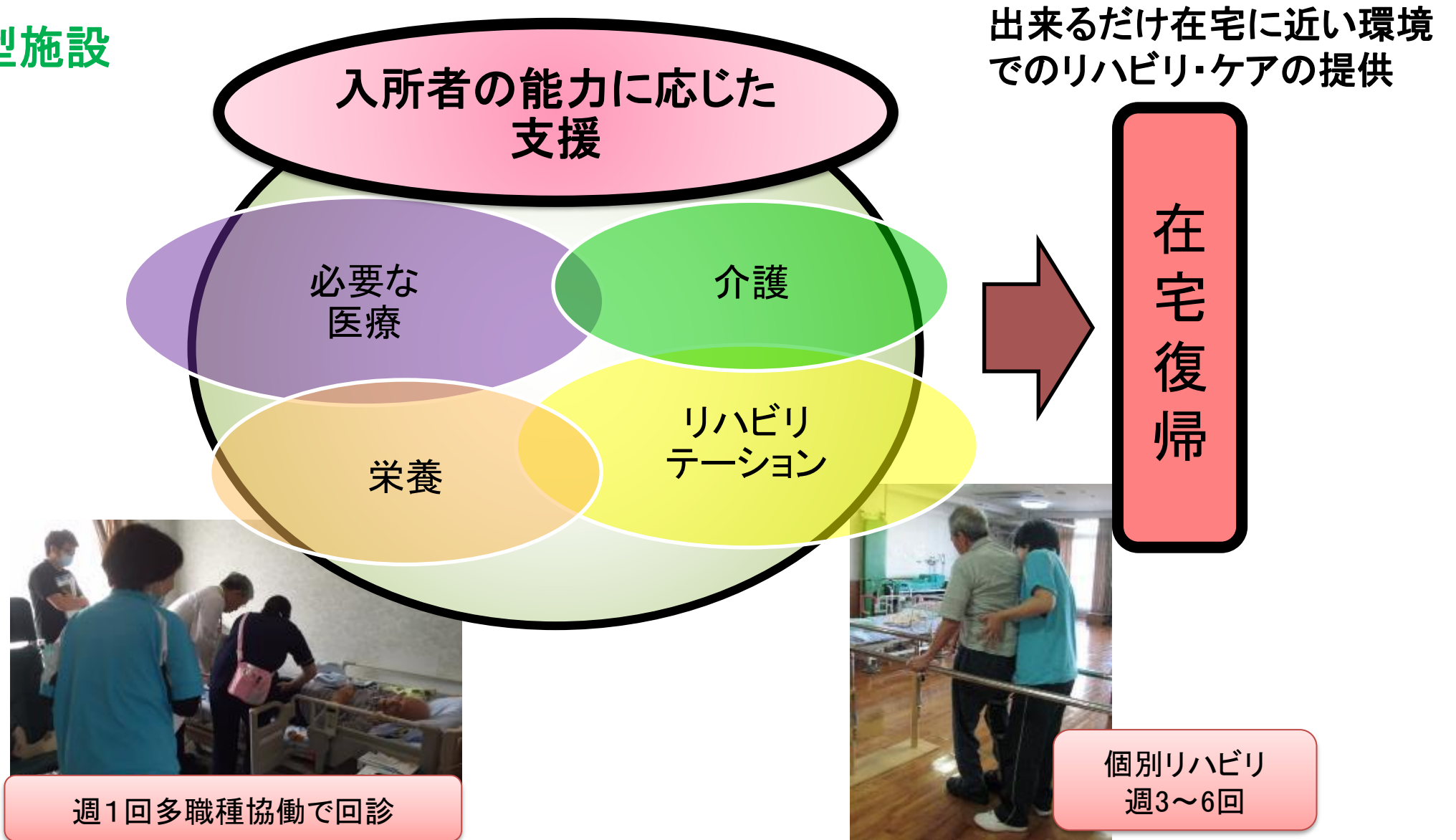
入所・ショートステイ

4



介護老人保健施設アルカディア（入所・ショート）

超強化型施設



アルカディア通所リハビリテーション

ひとりひとりの生活目標に向かってリハビリします！

個別でのリハビリ風景

筋肉を鍛えて転ばないようにしたい
マシンを使って筋力アップを目指します



孫とおしゃべりしたい
専門スタッフ(言語聴覚士)と練習します



洗濯物を自分で干したい
日常生活活動の練習をします



散歩に行きたい！
長い距離を歩く練習をします



家族と外出したい
玄関出入りの練習をします



集団でのリハビリ風景



楽しく体力をつけたい！
専門スタッフ(健康運動指導士)が
お手本となり一緒に体操します



アルカディア訪問リハビリテーション

ご自宅に訪問することで、より生活に密着したきめ細かいリハビリを提供

ADL・IADLの訓練、外出支援

基本動作、ADL訓練



買い物練習



IADL訓練



屋内外の歩行訓練や階段昇降



交通機関利用の練習



介護指導

介護している方の負担が軽くなるような介助の方法を提案・指導します。



住みやすい環境作り

福祉用具や住宅改修のアドバイスをを行います。



生きがい作り

趣味活動や社会参加など、生活にハリが出るよう支援します。



手足の運動

手足の筋肉や関節が硬くならないように動かします。



つるかめ訪問看護ステーション

R4.4月より病院看護部配置

介護保険・医療保険で訪問が可能。
24時間対応体制
看護師と連携しながら体調管理を行っています。

小児ケア…人工呼吸器・24時間
モニター管理をしながら在宅生
活を支えています。



看護



リハビリ



ノーリフトポリシー

ノーリフト(持ち上げない引きずらないケア)への取り組み



リフト・スタンディングリフト



グローブ・スライディングシート
・スライディングボード



利用者にも職員にも安全で優しい環境を整えることで
やさしいケア & 腰痛予防にも繋がっている

地域とのかかわり

やさしい街づくりのために
地域の小中学生へ
『福祉教育』を実施



認知症の正しい理解を
してもらうための活動
『認知症サポーター養成講座』
を子ども～地域、企業に対して
実施



福祉の総合展
『バリアフリーオリンピック』
を毎年地域の介護事業所と
一緒に開催
浦添を沖縄一やさしい街に！

サポート体制強化中！！！！



定期勉強会にて
知識・技術の強化

休養明けの
スタッフに対する
復帰プログラムの実施

新入職員に対する
教育プログラムと
OJTの実施

目標残業時間
0.5 h 以内/月

ワークライフバランス
の実現に向けて
スタッフがお互いに
サポートしています！



男性セラピストの
育児休暇取得の促進

ライフステージに
合わせた柔軟な働き方
・育児時短勤務取得
・変則時間労働制の活用

年休消化率
100%目標

♪ 新病院建設中 ♪

2023年12月1日 開院予定
病院、保育園、ヘリポート



♪ 新病院建設中 ♪



♪ 新病院建設中 ♪



このあたりがリハビリテーション室です！

浦添総合病院リハビリテーション部の教育目標

- リハビリテーション部としては、スタッフが「依存」ではなく、内面的にも「自律」し、社会的にも「自立」したスタッフの育成を行うことを目指しています
- 強いチームとは、スタッフが受動的ではなく、主体的に関わり合い成長していくチームだと思っています
- 仕事を通して各々が成長し、生きがいをもって仕事を行えるようにサポートしていきます

浦添総合病院リハビリテーション部が求める人材像

『様々な場面において、
感じ・考え・行動することを躊躇せず、積極果
敢に問題解決へ向けて取り
組むことが出来る人』

部署紹介動画はこちらから♪



ぜひ、見学へ来てください。お待ちしております。
Web見学も対応しております！

見学日時：月～土 9：00～12：00

持ち物：実習着、上履き

連絡先：851-5118（リハ室直通 高安まで）